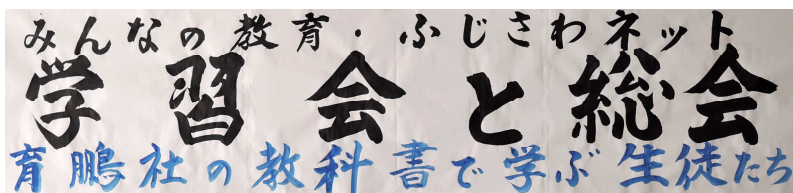


## みんなの教育・ふじさわネット 学習会と第9回総会



みんなの教育・ふじさわネットは、2月4日(土)、藤沢市民会館第2会議室を会場に、学習会『いったん手渡した「教科書」で何ができるのか?』と第9回総会を行い、2016年度の活動報告と総括等を承認し、2017年度の方針や松本一郎代表と事務局、顧問、運営委員、会計監査の人事を決定しました。

参加者 42名。新会員4名、大歓迎です。

学習会の感想の一部を紹介します。(長文が多く、抜粋になっています。ご容赦下さい。)

一番の感想は「ああ、自分もこんな授業を受けたかった」というものですが、一步視点を離してみると、「ヒハンの見方」というものについて、「一体どこで学ぶチャンスがあるだろう?」という思いに至りました。改めて考えると、実は現在大学で講義として扱われる「論文の批判的吟味」という単元以外、学生生活の中で批判力について注目して学んだことが無いと気付かされます。社会を見る上で、古代から現在、時事問題の全てに生かせる能力のはずが、鍛えられたという実感があるのは、個人で行っていた活動でのみです。

子どもたちに自分で考える力をつける授業の実践で、素晴らしいものだと思います。教育への情熱が伝わってきました。ただ先生も最後におっしゃったように、育鵬社の教科書採択そのものを次回こそ阻止しないといけないと思いました。そのことに向けての活動を充実させていければと思います。どうすれば育鵬社のような教科書を排除できるかを考えて、行動していきたいと思いました。

先生の授業を受けた生徒は思考力、判断力も引き出され、幸せだと思いました。教員同志の連帯で何とか先生自ら批判力があって授業を大切に実行する教員が増えるようにと祈ります。



生徒のノートを見て、びっくり!感心!素晴らしいノートで、その子の宝物になりますね。あれだけの資料を提供できる先生に、私も出会いたかったです。名探偵コナンに私はなれませんでした。1時間の授業で問題を見つける授業、子ども、いいですねえ。

現在高2の娘が、歴史、公民とも育鵬社で学習したこともあり、問題意識を持ち参加させて頂いています。今年の先生の生徒に考えさせる授業での子どもたちの見抜く力は素晴らしい、私はなかなかピンときませんでした。育鵬社でない教科書を、藤沢に取り戻すことを目標に、力をあわせて学習を続けていきたいと思っています。学校現場も大変なことも多いと聞いていますが、先生のように頑張っておられる先生がいて頂けて、救われる思いです。これからもよろしくお願ひします。

先生のお話を聴くことができホッとした部分と心配な部分とありました。

私は市民の1人として孫たち(個人的だけでなく社会全体からもみて)の教育に関心を持っています。たまたま個人的には孫は藤沢でも横浜でもないのですが、今の安倍政権の中では教育は重要な未来を背負う人間を育てる最も大切なこととして考えております。現場の先生を支える市民を増やして行くために微力ながら考えていきたい。

## 藤沢市 給付型奨学金制度を創設 2018年4月入学生から給付開始

藤沢市は、大学や専門学校等への進学を支援する、返済不要の「給付型奨学金制度」を創設しました。対象となるのは、①住民税非課税世帯②生活保護受給世帯③児童養護施設(入所または退所)の子どもたち。選定は、高校2年次学年末における評定平均が3.1以上、小論文と面接を行い総合的に判断します。1年度あたり3名程度を予定しています。

奨学資金は、①入学準備(入学金相当)1回30万円以内②学費(授業料相当)月額6万円以内、4年間合計最大318万円となっています。奨学金の財源確保のため藤沢市教育応援基金条例が2月市議会で成立しました。給付対象が「1年度あたり3名程度」は余りに少なく、枠の拡大が求められます。 ☆奨学金募集期間2017年4月～6月、選考7月～9月、決定10月

## 私学助成の拡充を求める意見書

### 藤沢市議会本会議で可決

藤沢市議会は、2016年12月21日、本会議において、「私学助成の拡充を求める意見書」を全会一致で可決し、県と国に意見書を提出しました。

奨学金と共に、市民運動の成果です。

## みんなの教育・藤沢ネット

### 2017年度運動方針の概要

第9回総会で決定した2017年度の運動方針の概要を紹介します。

1. 来年度の道徳「教科書」の採択にむけ、教育委員会に対し採択について学校現場の声を尊重する、はっきりとした採択制度に変えるよう強く求める。
2. 新しい教育基本法の下での初めての学習指導要領改訂であり、学習を深め、「特別の教科 道徳」「公共」「小学校からの英語」などの問題点をつかむ。
3. 定例の市教育委員会、総合教育会議の傍聴を行うとともに傍聴者を増やす。
4. 「入学おめでとう」チラシの配布に取り組む。
5. ゆきとどいた教育を求める署名を進める運動に協力する。
6. 教科書問題に取り組む諸団体や憲法を守る諸団体および議員・個人などと連携し、行動する。

## 教育長、教育委員の選任についての陳情(要望)

2017年1月31日、みんなの教育・ふじさわネットは、藤沢市長に「教育長、教育委員の選任についての陳情(要望)」を提出しました。

2017年3月31日で、吉田早苗教育長と井上公基教育委員の任期が終了します。『地方教育行政の組織および運営に関する法律の一部を改正する法律』(以下「改正法」)が施行され、藤沢市では初めて、教育長と教育委員長を一本化した新「教育長」が市長により選ばれます。今回の陳情(要望)は新しい教育長の任命が行われることをも見据えてのものです。

### 〈陳情項目〉

1. 教育長、教育委員には、特別職として憲法を守り、高潔な人格を持つ人を任命して下さい。
2. 現場の教員や市民の声を尊重して、住民の意向を教育行政に反映する、公正な人を任命して下さい。

今年もやります。全ての小・中学校で  
4月5日(水)入学おめでとうチラシ配布  
一緒に配りましょう。ご協力下さい。

小学校 35校 午前  
中学校 19校 午後  
☆配布する時間は  
1時間弱です。

